



こんにちは  
じょう  
**城**

日本共産党

堺市議会報告

**勝行**です

2007年 5月/No.19号  
南区美木多上322  
Tel 297-1777  
日本共産党堺市議団  
地域連絡事務所

# 選挙後初の議会が始まりました

先の選挙では大変お世話になり、ありがとうございました。皆さんの期待に応えてがんばります。五月の連休が過ぎ八日には初議員会が行われ、その後、各会派の所属が決まり議会が始まっています。五月十八日の本会議では、役員選挙が行われ、議長に西村昭三氏（自民）、副議長に松本光治氏（公明）が、自民、公明、民主・市民連合、クリエイティブ・フェニックス（無所属議員六人）、プロジェクト堺（無所属議員一人）の支持を得て選出されました。日本共産党以外オール与党の様相が益々鮮明になってきています。国政では自公政権と対決ポーズをとる民主党と、無所属議員六人の寄り合い会派の今後の動向が注目されます。

## 六人の無所属議員が会派を結成…どうなる？

今議会の特徴の一つと言えるのが、新しい風と美原会が解散し、民主・フェニックスが民主・市民連合という会派に変わり、新たに無所属議員六人が会派を結成したことです。新しい会派は、元「新しい風」の本松議員（南区）と吉川議員（北区）、元「民主フェニックス」の山口議員（堺区）と島議員（東区）、元「美原会」の米谷議員（美原区）、今回八年ぶりに復帰した立田議員（西区）らが参加するクリエイティブ・フェニックスと言う会派です。どうみても主義・主張が違う人たちです。今議会での動きを注視したいと思えます。また、新人の小堀議員（南区）は、民主・市民連合に加わりました。これまでの彼の活動や選挙での主張

と随分違う会派への参加です。いったいどうなるのでしょうか？これもまた注目するところです。

## 国保料・介護保険料引き下げを求める請願書が再度提出されました

先の三月議会に提出された、国保料・介護保険料の引き下げを求める請願が「継続審議」になり、議会閉



7万5千筆もの署名が集められました。写真は泉ヶ丘駅頭にて

## 今度こそ！ 政務調査費報告書に領収書添付の義務付けを

会中に開催された健康福祉委員会では、「延会」なる動議で審議を打ち切り、議会が賛否の判断をしないまま廃案になったことから、再度、今議会に請願書が提出されました。政令市で一番高い保険料を引き下げて欲しいとの声と運動が大きく広がり、七万五千筆の署名が寄せられました。市民の願いに応えるのが議会の役目です。請願が可決され、引き下げが実現するよう全力を尽くします。

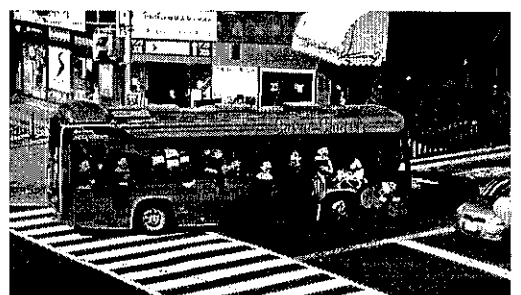
日本共産党議員団は、先の三月議会に、政務調査費の収支報告書に領収書の添付を義務付けるための条例改正案を提出しましたが、与党会派の継続審議の強行で自然廃案になりました。今議会に再度提出して実現したいと思います。

国会議員の政治資金規正法に基づく収支報告書が、「何とかかんげん水」など…で大きな問題になりました。自民・公明は五万円以上、民主党は一万円以上の領収書の添付を打ち出しました。日本共産党は、全ての領収書を添付すべきと主張しています。政務調査費は税金を支出しますからなおさらです。政務調査費の不正使用が発覚して裁判所から返金を命じられる例が相次いでいます。領収書添付は当然です。

## 東西鉄軌道（LRT）整備費109億円？ 南海電気鉄道 会社が事業計画案 阪堺電気軌道

八十二億円、また阪堺線（堺市内）もLRT化して一体経営を行う新たな提案も出されており、この場合は約百九億円とされています。更に、臨海部まで延伸すればいったい幾らかかるのか？これら全て税金でまかなうことになりません。計画は一旦凍結すべきです。

このほど堺市は、東西鉄軌道（LRT）早期開業区間（堺東～堺駅）の経営予定者を公募により、南海電気鉄道（株）と南海電気軌道（株）の両社に特定しました。両者が応募の際に提出した事業計画（案）の概要が明らかになりました。その中で、整備費の概算が示され、堺東～堺駅間のみ経営の場合約



LRTに置き換えようとしている南海シャトルバス。市民は不便を感じていません。

# えっ！住民税が2倍に？ えっ～4倍の人も、？！

**自民・公明政権が決めた定率減税廃止で、サラリーマンや高齢者をはじめ、多くの世帯が6月から大幅な住民税増税になります。全体で1兆7千億円の増税です。大企業には1兆円の法人税減税は続けたままで、更に軽減も・・・この逆立ち政治は許せません**

政府は、しきりに「景気はよくなってきた」と言いますが、市民にそんな実感はありません。むしろ、貧困と格差が広がっています。最近の内閣府の調査や日銀の生活意識調査でも、賃金は上がっておらず、雇用不安は増すばかりと報告しています。そんな中で政府は定率減税を廃止したのです。三十歳で年収三百万円の場合、単身者、夫婦世帯とも負担が二倍に、年収四百五十万円では、単身者で一・九倍、夫婦世帯で二・一倍になるとされています。更に、高齢者には年金課税強化も加わり四倍近くになるケースも・・・。

光明池地区にお住まいの方から

お葉書をいただきました。要旨は次の通りです。「城さんのレター拝見。今日は私見を少々述べます。私は、年金生活者です。五月号堺市広報によると、私の年収クラスで、所得税が二万九千円下がりますが市府民

税が四万二百円も上がります。差し引き一万一千二百円も多くなる。増税して何に使うのですか。共産党は格差社会解決に時間給をあげていますがそれだけで格差は無くなりません。高額所得者の優遇を改めて低所得者の税率を低くすることです。小泉前首相は、経

**お便りありがとうございます  
がんばります！**

倍の税金を使っても、あの堺東駅前の醜さは直らない。むしろ、仙台か金沢を見て街づくりを考へ直してもらいたい。法人税率はアメリカが30%だからと言ってもタワ言。アメリカはすごい格差社会ということももつと学んでほしい。城さんがんばって！

さらに、介護保険料や国民健康保険料に連動しますから影響は計り知れません。一方、大企業への減税は続けて更に優遇する自民党・公明党の政治を正さなければ暮らしは守れません。

## 市はどう考えてるの？ 堺市当局に聞きました

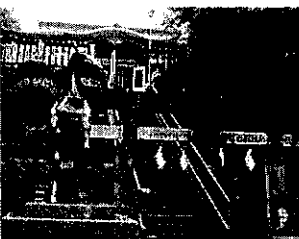
回答は次の通りです。「定率減税は景気対策として導入された暫定的な措置であるとされている。」「現在、最長と言われている。」「経済成長が続く、定率減税の導入時に比べて大幅に改善しているとされている。」「これらを踏まえ、定率減税は初期の目的を果たしたことから暫定的な措置を元に戻すものであるとされている。」「と、政府の言い分そのままです。市民の暮らしを守る視点はどこにもありません。

## 堺市は二年間で七十四億五千万円の住民税増収を見込んでいます！

堺市にとつては、定率減税の廃止や税源移譲で大幅な増収になります。平成十八年度十五億七千万円、今年度は五十八億八千万円で合計七十四億五千万円の増収見込みです。「その使途は？」との質問に、「予算全体

美多弥神社は、泉北ニュータウン光明池地区鴨谷台にあります。子どもころよく遊んだ懐かしいところです。今は「しりぶかがし」が多く繁る鎮守の森が緑をたえた人々に潤いをあたえています。「しりぶかがし」はブナ科の常緑中高木で、近畿地方以南から台湾・中国大陸南部に分布し、ここ

## 美多弥神社



その北限にあたり特別天然記念物に指定されています。大阪府の緑の百選にも選ばれています。「しりぶかがし」のことを「いっちゃん」と言い「いっちゃんの森」とも呼ばれていました。近くの「いっちゃん保育園」はそこから名付けられたそうです。かつての境内はもっと広く、いっちゃん保育園北向いに「宮座跡の石碑」があります。そこに鳥居があり、今の石段の手前にもう一つ石段がありました。いっちゃん保育園と上北自治会館、美木多上公園は、かつて私が通った小学校でした。職員室や講堂の裏はすぐ境内でした。公園西側の土手の向こうは桃畑で春には満開のピンク色が見事でした。境内の裏山にはりんご畑もありのどかな風景を思い出します。

の施策に使うようにしている」と言うだけです。東西鉄道LRTなど大規模開発発症支援のために使われたのではたまりません。

## 定率減税を元に戻せ！ 増収分は市民の暮らしと福祉に使え！

日本共産党は、全国で「住民税増税止めよ」の署名に取り組んでいます。ご協力よろしくお願います。同時に、増収分は市民のために使えの声を上げて

います。この間、廃止及び削減された施策を元に戻すのに必要な財源は、敬老祝い金約五千四百五十万円、障害者給付金約七億五千万円、難病患者見舞金約七千八百五十万円、生活保護一時金約一億二千三百万円、のびのびルーム兄弟減免約一千八百万円です。合計約十億円で元に戻せます。更に、大規模開発のムダ使いを止めれば、国保・介護保険料の引き下げや子ども医療費助成制度の充実、小中学校の三十人学級など実現可能です。